

トライアル

大阪府堺市八下町4丁102-9 ☎0722-54-7039

Best time
11秒262



腰下はバランス取りすらして
いない、というエンジンでも
この仕様で1年半ものあいだ
トラブルは無しだった。トラ
イアルでは巧みなバルタイと
燃調により大ぎめのタービン
でも、回して、しまう。

よくあるGT-R仕様
ノーマル腰下に無理は禁物!

TUNING DATA

●エンジン&駆動系
東名ピストン 圧縮比8.5 東名カムIN66
度/EX68度 東名バルブSP TD06L2x2
AVC-R 最大ブースト1.8kg/cm² HKS
レーシングウェストゲート トラストイン
タークーラー プリッツEXマニ アベックス
マフラー トラストオイルクーラー オリジ
ナル大容量ラジエター F-CON+GCC
II メイン680ccx6 BP-ZETA プリ
ツRプラグ8番 OSトリプルプレート

●サスペンション
オリジナルビルシュタインキット

●タイヤ&ホイール
ポテンザRE520S (F) 235/45-17
(R) 245/45-17
ボルクGTPデイトナ
(トライアルバージョン) 9J-17

TIME-ATTACK DATA

	タイム	設定ブースト	クラッチミート	レプリミット	タイヤエア圧	備考
1	11秒262	1.8kg/cm ²	7000rpm	9000rpm	2.0kg/cm ²	
2	11秒510	1.7kg/cm ²	7000rpm	9000rpm	2.0kg/cm ²	メタルラブル



「街乗り仕様」とはいえ、A/
FモニターでGCCIIのセ
ッティングをするくらい、燃調にはシビアにこだわっ
ている。

トライアルからエントリーしてきたのは、南大阪店店長の嶋伸さんの愛車。「ストリートゼロヨンのお客さんにもっと近い仕様」というこのGT-Rは、ゼロヨンを楽しむには最低限やっておきたいチューンをおさえただけで、ここ谷田部にも自走で参加してきたらしい。

それでも10秒台を狙ってか、ブーストの上げすぎで2本目にはメタルから音が出てしまいタイヤとなってしまう。エンジン本体は、ほぼノーマルという状態で今回のトライはちよっとキツかったみたい。

「エンジンの性能以上にパワーが出てしまうGT-Rだけに、腰下の強化が必要」という事前のコメント通りの結果が残念ながら現実となってしまった。

SRシンコウ

千葉県松戸市紙数852-1 ☎0473-91-8159



ストリートマシンとして要求される性能は、ドラッグマシンとはちよつとちがう、速くても壊れない、これがポイントだ。



壊れず、安全で、しかも速い!!
ストリートのための楽しいクルマを!!

Best time
12秒070

TIME-ATTACK DATA

	タイム	設定ブースト	クラッチミート	レプリミット	タイヤエア圧	備考
1	13秒285	1.5kg/cm ²	7800rpm	8000rpm	1.5kg/cm ²	
2	12秒070	1.5kg/cm ²	8500rpm	8800rpm	1.5kg/cm ²	
3	12秒972	1.5kg/cm ²	8200rpm	8500rpm	1.5kg/cm ²	CPU変更
4	12秒567	1.5kg/cm ²	8200rpm	8500rpm	1.5kg/cm ²	CPU変更

サージタンクやヘッドまわりはあざやかなイエローに。モノクロではお見せできないのが残念なほどきれいに手入れされている。

SRシンコウのマシンは完全なストリート仕様。いつもは谷田部の門の外で(?)ブイブイいわせているクルマだ。

SRシンコウの考えるストリートマシン(それが目的を絞った仕様だとしても)の第一条件は壊れないこと。もちろん今回のタイムアタックでも4本をノントラブルで走りきった。

今回のゼロヨンでは8500rpmミットの8800rpmシフトがベストタイム。これでゴールは4速7000rpmとなる。結果は12秒070。最近ではストリートにも速いクルマが多いから、最速を目指して、さらにクロスミッション(3速クロスでじゅうぶん)と4・3くらいのファイナルを入れたということだ。